

令和2年5月11日

一般社団法人全国LPガス協会
会長 秋元 耕一郎 殿

経済産業省 産業保安グループ 高圧ガス保安室長 伊藤 浩
ガス安全室長 月舘 実
資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油流通課長 松浦 哲哉

【重 要】

大雨に対する高圧ガス容器の保全等に係る
「注意喚起」のお願いについて（経産省）

いつもお世話になっております。

今年も5月に入り梅雨・台風シーズンが近づいておりますので、事前に大雨に対する高圧ガス容器の保全等に係るお願いについてご連絡申し上げます。

昨年、一昨年と2年連続で梅雨・台風による大雨、洪水等により、充てん所、事業所、一般消費者等から高圧ガス容器が流出した事故が相次いで発生しております。

例年、注意喚起を促しているにも関わらず、こうした事案が相次いでいるのは誠に遺憾であります。

高圧ガス小委員会の委員をはじめ、各方面から「規制を強化すべきではないか」と言った厳しいご指摘も多々受けているところです。

貴協会におかれましては、気象庁の発表を注視しつつ、大雨によって被害が発生しそうな地域の会員企業に対して、高圧ガスの保全のための徹底した事前の準備、対策を十分に講じる旨、実際に事業者が対策を講じるように工夫いただきながら、「徹底した」注意喚起をお願い致します。

また、高圧ガス容器の流出等の事故が発生した場合には、消防・警察への報告等とともに、都道府県等の事故届け出先に対しても連絡をお願い致します。

加えて、実際に流出があった際、漏えい本数が不明確であることが散見されます。

災害の前にしっかりと数を把握しておくこと、および実際に災害が生じた場合は、安全に細心の注意を払った上で、被害状況の早期把握を強くお願い致します。

以上